



三菱病院看護科

みて！みて！看護

18号

発行日 2011年8月

編集 看護サービス委員会

当院には、専門看護師1名、認定看護師2名が在籍し、院内で様々な活動を行い活躍しています。

専門看護師・認定看護師ともに、日本看護協会にて認定される資格です。

認定看護師を目指す条件として、保健師・助産師・看護師のいずれかの免許があり、実務経験5年以上が必要です。

それを満たした上で、認定看護分野に応じた教育課程を修了し試験に合格するとなる事ができます。

専門看護師は、上記の免許のいずれかがあることと、看護系大学院修士課程修了者で、日本看護系大学協議会が定める単位を取得し、実務経験5年以上あることです。

今回は、当院の専門看護師・認定看護師の方について紹介をしたいと思います。



横堀 裕美 慢性疾患看護専門看護師(外来勤務)



皆さん、「慢性疾患」ってどんな病気だと思いますか？一言で言えば、病氣と患者さんが付き合っていくようなそういう病気です。例えばお薬を1ヶ月以上飲み続けている方は「慢性疾患」と言えます。「慢性疾患」には高血圧や糖尿病、心臓病、膠原病、神経難病、アレルギー性疾患の方など、幅広い病氣があります。慢性疾患看護専門看護師として、私は主に糖尿病などの生活習慣病の療養相談、ダイエットの相談、呼吸療法の相談を行っています。病棟でも外来でも行っています。 外来では、外来指導室にて行っています。慢性疾患を持つ皆さん、小さな事でも構いませんので、お気軽にご相談下さい。

- ・入院中の方は病棟看護師にお伝え下さい
- ・外来の方は内科外来看護師にお伝え下さい

高田 寿美子 緩和ケア認定看護師(4階病棟師長)



緩和ケアについてWHOは、「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題を早期に発見し、的確なアセスメントと対処(治療・処置)を行うことによって、苦しみを予防し、和らげる事でクオリティ・オブ・ライフ(生命の質・生活の質)を改善するアプローチである」としています。

現在、一般病棟に勤務しています。患者さんやご家族の苦痛や苦悩が少しでも緩和でき、その人らしい終末期を過ごすことを願って看護ケアを行っています。緩和ケアはあらゆる疾患の方に必要なケアだと痛感しています。「療養生活で悩んでいる、話を聴いて欲しい」など、お気軽に声を掛けて下さい。



峯 麻紀子 感染管理認定看護師(手術室勤務)



微生物というと、バイキンを想像するかもしれませんが、私たちの皮膚や腸の中には多くの微生物が存在し、健康維持に欠かせない役割を果たしてくれています。しかし、様々な病氣や手術後は、人の免疫力が低下し微生物による感染が起こることがあります。

私は、現在手術室に勤務していますが、感染管理認定看護師として、患者さんやご家族、職員や病院に関わるすべての人を感染から守るため、病院全体をフィールドに活動しています。具体的な活動は、病院内で起こっている感染の把握や、職員教育、手指衛生の推進、そして、感染が起これば各部署に出向き相談や助言を行っています。また感染対策チームとして、医師・薬剤師・検査技師の他、多職種と協働し活動しています。目には見えない微生物に対し、職員一丸となって感染対策を実施し、安全で安心して過ごせる病院を目指していきます。

月に一度会議を開き、それぞれの院内での活動状況報告、現在の悩み・問題についての情報交換、今後の方針等を話し合っています



会議の様子

